Kenko

ケンコーフィルムスキャナー KFS-500

取扱説明書

このたびは、フィルムスキャナー「KFS-500」を
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、
安全に正しくお使いください。
また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

目次

はじめに

このたびは、フィルムスキャナー「KFS-500」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用前にお読みください。

■本製品の故障およびその他の理由により生じたデータの破損、消失による利益損失、損害などに関し、
当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、
あらかじめご了承ください。

■取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。

■本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。
一部実際とは異なります。

■本製品に付属しているソフトウェアを営利目的として無断でコピーしたり配布することは禁止されています。

■本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。

■製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。

■本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意　必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

⚠危 険	⚠警 告	⚠注 意
この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

⚠ 危 険

■可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火･爆発の原因となります。

■本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。

■本製品を高温の場所（真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。

⚠ 警 告

■本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。

■本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。

■本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。

■感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。

■本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。

■本製品を使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。

安全上のご注意　必ずお読みください。

⚠ 警 告

■小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲にスキャナーを放置しないでください。

■ケーブルが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。

■ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

⚠ 注 意

■本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。

●砂、ほこり、ちりの多い場所　●火の近く　●湿ったところ　●振動の激しい場所　●温度･湿度の変化が激しい場所

■車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので、使用および保管は避けてください。

■スキャナーを落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。

■電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。

■本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。

■本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。

■付属のCD-ROMはパソコン専用のソフトです。音楽用CDプレイヤで再生することはしないでください。聴覚障害を引き起こす恐れがあります。

■ケーブル等を持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

その他のご注意

■スキャンする写真、書籍等によりデータ容量が異なります。

■ラジオやテレビのお近くでお使いになると、受信障害を引き起こすことがあります。

スキャナーの紹介

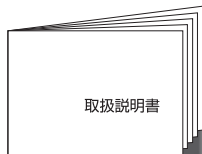
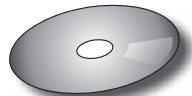
セット内容

パッケージに、以下のセット内容が揃っているかご確認ください。

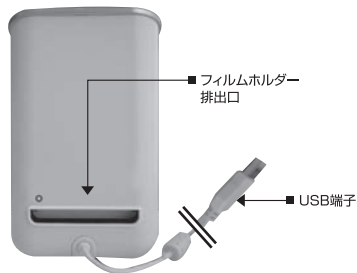
スキャナー本体

マウント用ホルダー

6コマ用ホルダー

清掃用ブラシ

取扱説明書（本書）

CD-ROM
（パソコンのソフトウェアが入っています）

スキャナーの紹介

各部の名称

付属アプリケーションソフト

本スキャナーの操作はパソコン上で行います。
ご使用の前に必ず付属アプリケーションソフトをパソコンにインストールしてください。

●Windows XP(SP2)、Vista(32bit)、7(32bit／64bit)がプリインストールされたパソコン。
●USBインターフェース(1.1以上)を標準装備したパソコン。

※詳しくはP.24「パソコンの動作環境」をご覧ください。

付属ソフトウェアの説明

Media Impression

フィルムをスキャンする際にパソコン上で操作するソフトウェアです。
スキャン操作、スキャン後の簡単な補正(トリミング･明るさ･色調･サイズ等)を行えます。

Adobe Reader

付属CD-ROMの取扱説明書(英文のUser's Manual)を読むソフトウェアです。

◆ お使いのパソコンに、既にAcrobat Readerがインストールされている場合はインストールは不要です。

User's Manual

付属のCD-ROM内に英文の取扱説明書が入っています。

Browse the CD(CDの閲覧)

CDの内容が表示されます。誤操作の原因になりますのでこのファイルは開かないでください。

付属アプリケーションソフト

付属ソフトウェアのインストール

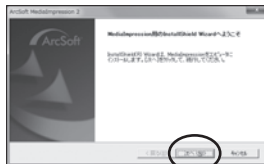
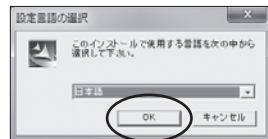
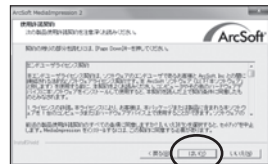
Media Impressionのインストール

1. 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。
   自動的にインストール画面が表示されます。
   表示されない場合は、「デスクトップ」→「コンピューター」→「CD/DVDドライブ」の順に開き、
   「Menu」をダブルクリックしてください。
   「Media Impression」をクリックします。
2. 言語の選択が表示されます。
   日本語等を選択して「OK」をクリックします。
3. 「Media Impression用InstallShield Wizardへようこそ」が表示されます。
   「次へ」をクリックします。
4. 「使用許諾契約」が表示されます。
   お読みになり同意の場合、「はい」をクリックします。

次ページへ

1.

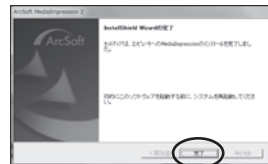
2.

3.

4.

付属アプリケーションソフト

5. 「ユーザー情報」が表示されます。
   ユーザー名とシリアル番号を入力して「次へ」をクリックします。

◆ シリアル番号は、付属のCD-ROMの袋に記載されています。すべて半角、大文字で「–」(ハイフン)も入力します。UとV、WとM等に注意してください。

◆ シリアル番号の再発行はできませんので大切に保管してください。

6. 「インストール先の選択」が表示されます。
   確認して「次へ」をクリックします。
7. 「プログラムフォルダの選択」が表示されます。
   確認して「次へ」をクリックします。
   インストールが開始されます。
8. 「関連付けられたファイル形式」が表示されます。
   確認して「次へ」をクリックします。
   処理に少し時間がかかる場合があります。
9. 「Install Shield Wizardの完了」が表示されます。
   「完了」をクリックします。
10. インストール画面が表示されます。「Exit」をクリックしてから
    付属のCD-ROMをドライブから取り出し、
    パソコンを再起動してソフトウェアを有効にします。
    再起動後、デスクトップに「Media Impression 2」の
    アイコンが作成されたのを確認してください。

5.

6.

7.

8.

9.

10.

Adobe Readerのインストール

英語版になります。

1. 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。
   自動的にインストール画面が表示されます。
   表示されない場合は、「Media Impressionのインストール」を参考にしてください。
2. 「Adobe Reader」をクリックします。

   インストールが開始されます。
   「Media Impressionのインストール」を参考にインストールを進めます。
3. Set up Completed(完了)が表示されます。
   「Finish(終了)」をクリックします。

1.

3.

User’s Manualを使用する

英文の取扱説明書を開きます。あらかじめAdobe Readerのインストールが必要です。

1. 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
   インストール画面から「User’s Manual」をクリックします。
   Adobe Readerが起動します。
   初回のみ「License Agreement（使用許諾契約書）」が表示されます。
   内容をお読みになり、同意する場合は「Accept（承認）」をクリックします。
2. 英文の取扱説明書が表示されます。

1.

◆ 出荷先（国・地域）により仕様が異なります。従いまして取扱説明書の説明範囲、内容の一部が日本語版（本書）と異なります。あらかじめご了承ください。

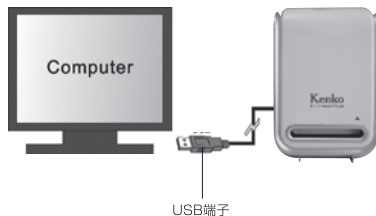
パソコンとの接続

パソコンへ接続する

下図を参考にして、フィルムスキャナーとパソコンを接続します。
KFS-500をパソコンと接続する前に必ず付属CD-ROMより「Media Impression」ソフトウェアをインストールしてください。

1. パソコンの電源をオンにします。

2. フィルムスキャナーのUSB端子をパソコンのUSB端子に接続します。

3. フィルムスキャナーの電源がオンし、電源インジケータが点灯します。

● お使いのパソコンのUSB端子は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
● 初めてKFS-500をパソコンに接続すると、「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と小さく表示され、しばらくすると「デバイスを使用する準備が出来ました」と小さく表示されます。

スキャナーの操作

電源のON／OFF

本機はパソコンのUSB端子に接続すると自動的に電源がオンします。
USB端子をはずすとOFFします。

フィルムホルダーにフィルムを取り付ける

マウント用ホルダーにセットする

1. マウント用ホルダーを開きます。
2. マウントされたリバーサル(ポジ･スライド)フィルムを装着します。
3. マウント用ホルダーを閉じます。

1.

2.

◆ マウント用ホルダーの35mm Negative Holderの文字を左下にして(写真1.参照)スキャンする写真の上下、表裏に注意してマウントされたフィルムをセットしてください。

◆ マウント用ホルダーをKFS-500の前面に挿入する時には、本体の▲マークと、マウント用ホルダーの▲マークの位置を合わせてください。

◆ ホルダーの保護フィルムは剥がしてお使いください。

スキャナーの操作

6コマ用ホルダーにセットする

1. 6コマ用ホルダーを開きます。

2. ネガフィルムを装着します。ホルダーの突起とパーフォレーション(穴)を合わせます。

3. 6コマ用ホルダーを閉じます。

1.

2.

◆ マウントされていないリバーサル(ポジ･スライド)フィルムも、この6コマ用ホルダーを使用します。

◆ 6コマ用ホルダーの35mm Nagative Holderの文字を左下にして(写真1.参照)スキャンする写真の上下、表裏に注意してフィルムをセットしてください。

◆ 6コマ用ホルダーをKFS-500の前面に挿入する時には、本体の▲マークと、6コマ用ホルダーの▲マークの位置を合わせてください。

◆ ホルダーの保護フィルムは剥がしてお使いください。

付属ソフトウェアを使用してスキャンする

Media Impressionを起動する

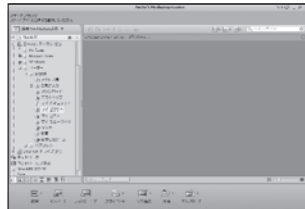
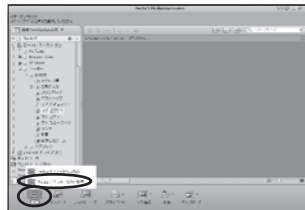
スキャンする際はソフトウェア「Media Impression 2」を使用します。

1. フィルムスキャナーとパソコンが接続されていることを確認します。
2. デスクトップの「Media Impression 2」アイコンをダブルクリックして立ち上げます。
3. Media Impressionのウインドウが表示されます。
4. 「取得」をクリックしてください。
   「フォトスキャナーからの取得」または「フィルムスキャナーからの取得」のいずれかを選択してください。

   フォトスキャナーからの取得　：この機能は使えません。
   フィルムスキャナーからの取得：KFS-500で35mmフィルムをスキャンします。

1. 「Media Impressin 2」アイコン

2.

3.

フィルムスキャナーから取得する

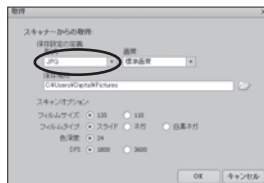
取得のセッティングを行います。

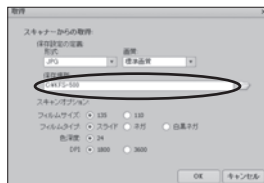
1. 保存フォーマットを設定します。
   通常はJPGを選択します。
2. JPGフォーマットを選択した場合、下記の画質から選択します。

   最高画質
   高画質
   標準画質
   低画質

   高画質にするほどデータ容量が大きくなります。使用目的を考慮して選択します。
3. スキャンしたファイルの保存先を選択します。
   任意の場所にフォルダを作成すると管理しやすくなります。
   例として「KFS-500」フォルダをCドライブに作成しました。

次ページに続く。

1.

2.

3.

スキャンモード

4. スキャンするフィルム･サイズを選択してください。

   135：通常の35mmフィルムです。

   110：この機能は使えません。

5. スキャンするフィルムタイプを選択してください。

   スライド　　：カラーリバーサル（ポジ･スライド）フィルム

   ネガ　　　　：カラーネガフィルム

   白黒フィルム：モノクロームネガフィルム

6. カラー深度は変更できません。（24）

7. DPI（解像度）を選択してください。

   1800dpi

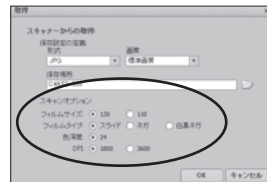
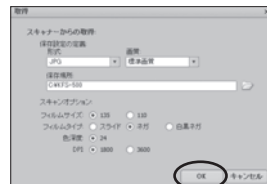
   3600dpi

   3600dpiを選択するとデータ容量が大きくなります。

   使用目的を考慮して選択します。

8. OKをクリックして設定が終了します。

4. 5. 6. 7.

8.

フィルムをスキャンする

KFS-500でフィルムをスキャンします。

1. フィルムホルダースロットの▲マークとフィルムスキャナーの▲マークの位置を合わせ、フィルムホルダーを挿入してください。
2. フィルムホルダーを移動させて、スキャンするフィルムまで押してください。
3. 「キャプチャ」をクリックします。
4. スキャンされた画像が「Media Impression」のウインドウ内に日付と連番のファイル名で保存されます。フィルムホルダーのフレーム等がスキャンされた場合は、位置を調整し再度スキャンしてください。
5. 続いてスキャンする場合は、フィルムホルダーを移動させて「キャプチャ」をクリックしてください。
6. スキャンを終了する場合は「終了」をクリックしてください。

3.

◆ ファイル名は、日付の後に0から連番で自動的に保存されます。日付がおかしい場合は、お使いのパソコンの「日付と時刻」をご確認ください。

◆ 日付と時刻は、スキャンした日付と時刻になります。銀塩35mmフィルムで撮影した日付と時刻ではありません。

1.

6.

画像編集

付属ソフトウェアを使用して画像を編集する

Media Impressionで画像を編集する

スキャンした画像や保存された画像ファイル(以下、画像ファイル)を「Media Impression」で画像編集します。

1. デスクトップの「Media Impressin 2」アイコンをダブルクリックして立ち上げます。
2. Media Impressionのウインドウが表示されます。
3. 保存された画像を選択(画像をクリック)します。青色の枠で囲みます。

Media Impression Photo Viewerを使用する

画像ファイルを「Media impression」のウインドウで表示します。
画像を90度回転させたり、赤目補正等をします。

1. 「フォトビューア」のアイコンをクリックします。
2. 下部のアイコンをクリックして90度回転や赤目補正等の設定を行ってください。
3. 90度回転等でファイルを補正した場合、上書き保存ではなく、ファイル名を変更して別ファイルとして保存することをお勧めします。
4. 「フォトビューア」を終了する場合は、✕ をクリックしてください。

1.

2.

◆ Media Impressionの機能説明は「その他」→「ヘルプ」をご覧ください。
◆ ソフトウェアの説明はサポート外です。あらかじめご了承ください。

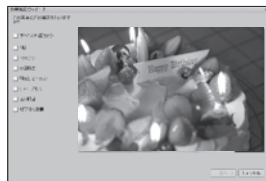
画像編集

簡単補正を使用する

トリミングや明るさの調整･色の調整など簡単な補正が行えます。

1. 「写真編集」のアイコンをクリックし、さらに「簡単補正」をクリックします。
2. 左側に表示される補正内容に「√」チェックし、「次へ」をクリックして指示に従って画像補正します。

傾き	：画像の傾きを調整します。
トリミング	：不要な部分をカットして任意のサイズにトリミングします。
赤目除去	：暗い場所でフラッシュ撮影して目が赤く光っている時に軽減します。
明るさとコントラスト	：全体の明るさとコントラストを調整します。
シャープネス	：画像の鮮鋭度を調整します。
色の調整	：カラーバランスを調整します。
被写体の強調	：背景をぼかして被写体を強調します。

3. ファイルを補正した場合、ファイル名を変更して別ファイルとして保存することをお勧めします。
4. 「簡単補正ウィザード」を終了する場合は、「閉じる」をクリックしてください。

◆ Media Impressionの機能説明は「その他」→「ヘルプ」をご覧ください。

◆ ソフトウェアの説明はサポート外です。あらかじめご了承ください。

1.

2.（簡単補正）

2.（写真編集ツール）

トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

スキャナー操作時のトラブル

症　状	原　因	対　策
電源が入らない	USBコードが正しく取り付けされていないのでは?	USB端子を正しく取り付けしてください。(P.13参照)
スキャナーが動作しない	スキャナーがパソコンに接続されていないのでは?	スキャナーとパソコンを接続してください。(P.13参照)
	付属ソフトをインストールしていないのでは?	付属ソフト「Media Impression」をインストールしてください。(P.9参照)
スキャンされた画像に黒い帯が出ている	フィルムホルダーが正しく装着されていないのでは?	フィルムホルダーを正しく装着してください(P.19)
スキャンされた画像が露出オーバーまたはアンダーになっている	フィルムの選択を間違えているのでは?	フィルムを正しく選択してください。(P.18参照)
	フィルム自体がオーバー・アンダーでは?	「Media Impression」で補正してください。(P.21参照)
黒い点等の影が映り込む	スキャナー本体の発光板にゴミ等の異物が付着したのでは?	付属の清掃用ブラシで取り除いてください。 特に冬場は静電気が発生し、ゴミが付着しやすくなります。 また、清掃用ブラシを使用する際、撮影したフィルムに誤って擦ると、フィルムにキズがついてしまいますのでお取り扱いに注意してください。

仕様

イメージセンサー	517万画素 CMOS
焦点距離	固定焦点
露出／色調整	自動
画像形式	JPEG、TIF
対応フィルム	カラーネガフィルム 35mm カラーリバーサル（ポジ／スライド）フィルム 35mm 白黒ネガフィルム 35mm
光源	バックライト（白色LED×3）
出入力ポート	USB 2.0
電源	USBバスパワー
寸法	約102（W）×90（D）×166（H）mm
重量	約365g（付属品を含まず）

■ 同梱品

スキャナー本体、6コマ用ホルダー、マウント用ホルダー、清掃用ブラシ、
取扱説明書、CD-ROM

仕様

パソコンの動作環境

本体とパソコンをUSB接続にて使用する場合や付属ソフトを使用する場合、
以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

●下記OSがプリインストールされたパソコン　●USBインターフェース（1.1以上）を標準装備したパソコン

Windows対応OS	
XP（SP2）／Vista（32bit）／Windows 7（32bit/64bit）	
CPU	Intel Pentium 4以上 （Pentium 4 1.6GHz以上を推奨）
メモリ	512MB以上（1GB以上を推奨）
ドライブ	CD-ROMドライブ必須
インターフェース	USB 2.0

Machintosh対応OS	
Mac 10.5以降	
CPU	PowerPC G5 or Intel Core Duo プロセッサー
メモリ	768MB以上（1GB以上を推奨）
ドライブ	CD-ROMドライブ必須
インターフェース	USB 2.0

※上記仕様で動作いたしますが、Mac OSはサポート外となります。
あらかじめご了承ください。

◎当機種は、パソコンとの接続が前提となっております。上記パソコン環境とパソコンの知識は必要となります。

動作保証について

●動作環境を満たすPC中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

●Windows OSをアップグレードしたパソコンでは動作保証いたしません。

●USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。

●上記動作環境は、最低限の条件を満たした仕様です。OSに対応した動作環境が必要になります。